

開催日時：2003 年 8 月 7 日（木） 12：30～16：00

場 所：京都弁護士会館 地階 大ホール

参加者数：委員 16 名（うち 1 名は部会長の要請により参加）河川管理者 19 名 他部会委員 2 名

1 決定事項

- ・次回の部会検討会は、委員のみで、8 月 22 日（金）13：30～17：00 に行う。
- ・各班の班長は、8 月 18 日（月）までにとりまとめ案を庶務へ提出する。

2 検討内容

委員による情報共有と意見交換

河川管理者を交えた意見交換に先立って、委員のみで、前回の部会検討会で議論となったポイントの情報共有、本日河川管理者に確認しておくべきことの確認が行われた。

説明資料（第 2 稿）具体的な整備内容シートについての意見交換

委員と河川管理者による意見交換が行われた。主な検討項目は以下のとおり。

天ヶ瀬ダム、塔の島地区の一連の開発について（琵琶湖周辺の浸水被害との関係、1500m³/s の整備の必要性、現状で実施可能な対策、ソフトによる代替案の可能性等）
ダムに関する環境調査（環境調査の内容等）

琵琶湖周辺の浸水被害軽減のためのソフト対策（狭窄部上流と同じように土地利用規制や立ち退きの必要性等）

天ヶ瀬ダム、塔の島地区の開発に関しては、「琵琶湖周辺の浸水被害を軽減するための後期放流の緊急性をどの程度と考えるかがポイント」「現在の施設でどこまでできるのかを十分検討すべき」等の意見が出された。

< 河川管理者への要請 >

委員から提出された、見直し中のダムの過去の計画の一覧表を作成頂く。

次回部会の内容および今後の予定について

次回の淀川部会検討会（8/22）では、各班のとりまとめ案をもとに議論を行い、8 月 26 日の部会にて部会としての意見をとりまとめ、9 月 5 日の委員会に提出する。

以上

このお知らせは委員の皆様にご会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させて頂くものです。審議の主な内容については「結果概要」を参照下さい。